

一般社団法人 日本心臓病学会 2016 (H28) 年度事業計画

(2016年8月1日～2017年7月31日)

【本会の目的】

定款 第3条 本会は、心臓血管病学研究の推進とその成果の臨床的普及をはかり、これを通じて学術文化の発展と国民の福祉の向上に寄与することを目的とする。

1. 学術集会の開催

(1) 第64回日本心臓病学会学術集会

会期：2016年9月23日(木)～25日(日)

会場：東京国際フォーラム

会長：代田浩之(順天堂大学大学院医学研究科循環器内科学)

テーマ：進化する臨床心臓病学

(2) 印作物・製作物

電子抄録および抄録アプリ、印刷物としてプログラム集を製作し、抄録集は電子書籍として発行する。教育関連セッションの発表を記録・配信する。

(3) 顕彰

優秀演題賞(医師、メディカルスタッフ)、若手症例 Presenter 賞を設ける。

2. 会誌及び図書の刊行

(1) 『JOURNAL of CARDIOLOGY』刊行

Vol.68～69 No.1～6を月刊のオンラインジャーナルとして発行、印刷物としては隔月で発行する。投稿原著論文(査読有)および依頼論文(Review, Editorial)を掲載する。

(2) 『JOURNAL of CARDIOLOGY Cases』刊行

Case Reportのみ掲載する専門誌(査読有)。Vol.14 No.1～6～Vol.15 No.1～6をオンラインジャーナルとして発行する。なお1年間に掲載されたCase Reportより、最優秀賞・優秀賞各1編を選出し、顕彰する。

3. 研究、調査及び教育

(1) 教育セミナーの開催

[ファンダメンタル・コース]

大阪：2017年2月19日(日)／大阪国際会議場

東京：2017年5月28日(日)／一橋大学一橋講堂

[アドバンス・コース]

大阪：2017年2月26日(日)／大阪国際会議場

東京：2017年6月4日(日)／一橋大学一橋講堂

(2) 教育講演

第 64 回学術集会会期中に、教育講演 17 講演を開催する。

(3) Physical Examination を学ぶ

第 64 回学術集会会期中に、基礎編・応用編を開催する。

(4) 企業向け MR セミナーの開催

第 64 回学術集会会期中に企業の MR 向け講習会を開催する。主に賛助会員企業および学術集会協力企業を対象とする。

(5) JCC ケースカンファレンス

第 64 回学術集会会期中に 2 症例を取り上げ、アンサーアナライザーを使用したカンファレンスを開催する。

(6) 心房細動を合併する冠動脈疾患患者への抗血栓療法について

2016 年 11 月 25 日～12 月 25 日の期間、FJCC 会員を対象にアンケート調査を行う。

4. 内外の関係学術団体との連絡及び調整

第 64 回学術集会会期中に以下を実施する。

(1) JCC-ACC ジョイントシンポジウム

(2) JCC-Asia ケースカンファレンス

(3) 国内学会 7 学会とのジョイントシンポジウム

日本心臓血管外科学会

日本小児循環器学会

日本心臓核医学会

日本循環器心身医学会

心筋生検研究会

日本心臓リハビリテーション学会

日本集中治療医学会

5. その他本会の目的を達成するために必要な事業

(1) 顕彰事業

[上田賞] Journal of Cardiology に掲載された原著論文より選出された最優秀論文を顕彰する。

[優秀論文賞] 上田賞選考で、2 位・3 位の論文を優秀論文として顕彰する。

[Young Investigators Award] 3 月 31 日時点で 40 歳未満の会員が執筆した未発表の原著論文が対象。最終選考は、学術集会初日に口頭発表が行われ、最優秀賞 1 編、優秀賞 4 編を選出する。